

小学校鼓笛パレード

交通安全を呼びかけ演奏

秋の交通安全運動期間にあわせて、9月24日、本宮市小学校鼓笛隊パレードが開催されました。市内7つの小学校児童約630人が参加し、各校、校歌や流行歌などさまざまな音楽を披露しながら交通事故防止を訴えました。パレードは、みずいる公園を出発し、市内を演奏して歩き、本宮駅前ロータリーを通過、本宮市中央公民館をゴールとするコースで行われました。

沿道には、パレードを一目見ようと多くの皆さんが訪れ、児童たちは声援にこたえるように素晴らしい演奏を披露しました。



市街地をパレードし交通安全を訴える児童

市町村対抗軟式野球大会

二回戦で惜しくも敗退



力投をみせる本宮市チーム渡辺投手

福島県内の市町村チーム対抗で行われる第9回市町村対抗福島県軟式野球大会が、9月13日から10月4日にかけて開催されました。

本宮市チームは、9月19日しらさわグリーンパーク野球場にて、初戦・双葉町戦に臨み、地元の応援に応える形で、初回から点数を重ね、7対0で6回コールド勝利をおさめました。

続く2回戦は9月26日、県営あづま球場で郡山市を相手に行われました。4対0で惜しくも敗れましたが、来年への大きな一歩を踏み出しました。

本宮第二中学校

ぼたん荘で職場体験

本宮第二中学校の3年生が、10月1日、特別養護老人ホーム『ぼたん荘』（上千束）で職場体験を行いました。生徒たちは現在、総合の授業で福祉について学んでいます。その日は、ぼたん荘を訪問したグループのほか、学校内で車いすの体験をするグループ、2人1組になり、1人が目隠しをし、1人が誘導をしながら歩行する「ブラインドウォーク」を体験するグループの3つに別れて学習しました。

ぼたん荘を訪れた生徒は、利用者の皆さんと会話を楽しみ、一緒にゲームをし、スキンシップをとりました。



施設利用者とスキンシップをとる生徒たち

秋の全国交通安全運動

交通事故増加にまつたを



交通安全の街頭啓発に出勤する県警白バイ隊員ら

9月21日から30日にかけて、秋の全国交通安全運動が実施されました。9月17日には、郡山北警察署本宮分庁舎では県警や交通安全協会、交通指導員の皆さんが集まり、運動へ向けての合同出勤式が行われました。

その後、市内のショッピングモールやコンビニエンスストアなどで街頭啓発を行い、買い物客に交通安全を呼びかけました。9月の交通事故件数が増加傾向にあったこともあり、秋の運動を契機に事故にストップをかけようと、皆さん一丸となり、事故防止を訴えました。

人権擁護委員

菅野さん根本さんが再任

10月8日、法務大臣から人権擁護委員として菅野純紘さん（仁井田）と根本幸子さん（和田）が再委嘱されました。任期は3年です。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。



人権擁護委員
根本幸子さん



人権擁護委員
菅野純紘さん

【人権擁護委員連絡先】

- 清水マサ子さん (本宮字万世) ☎ 33-3798
- 伊藤久子さん (本宮字上町) ☎ 34-2685
- 伊藤正昭さん (岩根字本郷) ☎ 39-2307
- 菅野純紘さん (仁井田字西町) ☎ 33-3755
- 根本幸子さん (和田字喜多) ☎ 44-3292
- 国分八重子さん (糠沢字小田部) ☎ 44-3683
- 安藤正春さん (稲沢字越田) ☎ 44-2426

県南・いわき地区空手道選手権大会

本宮支部選手が大活躍

9月27日、西郷村熊倉小学校体育館で行われた日本空手協会主催の第25回県南・いわき地区空手道選手権大会で、本宮支部から出場の選手が活躍しました。日頃の練習の成果を発揮し、13人が入賞、所属する柴原4兄弟が全員入賞するという好成績を収めました。



大会で大活躍した本宮支部所属の皆さん

鈴木九良子さん

作品が『日仏芸術家偉人伝』に掲載

フランス・ルイ14世の生誕300周年を記念し、日本とフランスの芸術家の作品を集約した『日仏芸術家偉人伝』が発刊され、押し花アーティストの鈴木九良子さん（鳴瀬）の作品が掲載となりました。鈴木さんの作品は金賞に輝き、9月20日フランス・ベルシー美術館で表彰されました。



市役所に報告に訪れてくれた鈴木九良子さん（右）

東京もとみや会通信 その6

『ふるさとの神々に守られて』

私は白岩出身で9人兄弟姉妹の5女で家の中や蔵の中で「かくれんぼ」や土間で「自転車乗りの練習」をしたり大家族の中で育ちました。

幼い頃のある年の小正月に、八ッ田内の七福神が我が家に舞い込んできました。たぶん、父親の厄年の厄払いのためにお願いしたものと思いますが、座敷には親戚や近所の大人子どもたちが大勢おりました。そこに「米俵」や「蚕のわらだ」が置かれ、笛や太鼓のお囃子の中を7人の七福神が五穀豊穡・家内安全・養蚕安全を祈願し踊り出したのです。幼い私には、裸でお面をかぶり、おどけた仕草の踊りは今でも忘れられません。

また、白岩の浮島神社の境内は学校帰りの遊び場で、新春の初詣や春秋のお祭りには太々神楽が舞い、駄菓子の屋台を見たりアメを買ったりとあの時代の唯一の楽しみでした。この二つは、それぞれ、長い伝統を誇るとして無形民俗文化財に指定されております。

そして、この行事は地域の人々の平穏無事・五穀豊穡等を祈願するもので、私は、幼いころからこの神々に見守られ心身共に健やかに成長できたことを感謝し、我が心のふるさとが永遠に輝くことを願っております。

入会およびお問い合わせは、下記「東京もとみや会」事務局へ

千葉県柏市南逆井 6-3-13 野地 博 ☎04-7175-0517 E:メール hiroshi-nj@jcom.home.ne.jp



東京もとみや会 会計補佐 国分テイ子さん

こんにちは！市長です vol. 37

「秋の深まり」

皆さん、こんにちは。

日まじに寒さが加わって、安達太良山も美しく色づき秋の深まりを感じます。

平成27年度本宮市敬老会は、9月5日から9月30日までの間、市内11会場において開催いたしました。敬老会へは1,539名の方が出席され、その中には、本市に避難している浪江町をはじめ多くのみなさんの参加がありました。今年の敬老会も地域づくり協議会などで組織する実行委員会の皆様方のご協力をいただき、心温まる内容で開催できましたこと関係者の皆様により感謝申し上げます。

8月末の早場米の刈り取りから、10月に入り米の収穫作業も最盛期を迎え、米の全量全袋検査も順調に進んでいます。そのような中、10月13日から14日の2日間、あだち地域農業振興協議会が北海道旭川市および石狩市へ米のトップセールスに行つてまいりました。北海道でのJAみちのく安達管内産米の販売は、原発事故により取引が一時中断しておりましたが、平成24年より取引が再開されています。今後の特Aの判定を受けた、おいしい本宮の米を積極的にPRしていきたいと考えています。



本宮市長 高松 義行

が10月18日に開催されました。当日は秋晴れの空が広がる絶好の駅伝日和の下、もとみや路を小学生から一般までの5部門に過去最高の59チームの選手の皆さんが参加され、力強い走りですキをつなぐ姿にたくさん元気をいただきました。本年も友好都市協定を結ぶ埼玉県上尾市から2チームの特別参加をいただき、大会を盛り上げていただきました。選手の皆様、大会運営にご尽力をいただきました関係者の皆様、そしてコース沿道から大きな声援をいただきました皆様に御礼申し上げます。

9月号の広報で本宮市と上尾市のイメージキャラクター「まゆみちゃん」と「アッピー」の子どもの名前を募集したところ、両市合わせて824件の応募をいただきました。2世キャラクターの名前は、11月7日に両市において発表し、お披露目を上尾市では11月の産業祭で行い、本市では、11月13日のイルミネーション点灯式に行われま

すので、どの様な名前に決定したか楽しみにお待ちをいただければと思います。多くの皆様に祝福をいただければ大変うれしく思います。この2世キャラクター誕生は、本宮市と上尾市の友好関係と交流を深めるシンボルとすることで、本市の地方創生に繋げていくことを目指すものです。

これから秋祭りのシーズンに入ります。是非、市民の皆様には祭りにお出でいただき盛り上げていただければ幸いです。寒さも増してまいりますので、体調管理に充分ご留意のうえお過ごしください。

(10月20日執筆)